

MR H46

MR H46WL

■器具の取り付け工事には電気工事士の資格が必要です。（施工は必ず電気工事店（有資格者）に依頼してください。）

施工説明

工事店様へ・・・この取扱説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

警告

- 取付工事は「取り付けかた」にしたがい確実に行ってください。
取付工事に不備がありますと、火災・感電・落下の原因となります。
- ランプは、器具・安定器との適合と、ランプの使用制限を確認のうえ使用してください。
火災・感電・浸水・ランプの破損の原因となります。
- 被照射面との距離は2m以上離してください。火災・被照射面の変形、変色の原因となります。
- 器具を改造しないでください。火災・感電・落下の原因となります。

注意

- 一般屋外用防雨形器具です。振動や衝撃の多い場所、高所で強風の吹く恐れのある場所、海岸隣接地、腐食性ガス、粉じんの影響を受ける場所では使用しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 周囲温度は5~35℃以外では使用しないでください。火災の原因となります。
- 草や木で覆われる場所、器具の周囲に枯葉やゴミのたまる場所では使用しないでください。火災の原因となります。
- 冠水の恐れのある場所では使用しないでください。火災・感電・浸水の原因となります。
- 器具質量に耐える場所に確実に取り付けてください。取り付けに不備がありますと落下の原因となります。

各部の名前と取り付けかた

図は取り扱いを説明するため一部省略抽象化した図です。

1、本体に、フードを取り付ける。

フードを使用する場合のみ

フードを本体にはめ込み、セットネジをしめつけ、確実に取り付ける。

2、ランプを取り付ける。

防水効果向上のため下記の要領で取り付ける。

(1) ランプを本体内のソケットに差込み、軽くねじ込む。

(2) ランプがまわらなくなるまで軽くねじ込んだら、右図のようにランプを両手で押さえ手前に軽く引っ張りながらもう一度ランプをねじ込む。

(3) ソケットにランプが確実に取り付けられたら（ランプとパッキンが密着していることを確認）両手をはなす。

ランプを強く引っ張ったり、ねじ込みすぎますと、ランプの破損の原因となります。

■ランプ取りはずしの際には、逆の手順で取りはずす。

3、フードにガードを取り付ける。

ガードを使用する場合のみ

フードのラッチで確実に取り付ける。

4、器具を取り付ける。

(1) 器具質量（0.65kg）に耐える場所に取り付ける。

取り付けに不備がありますと、落下の原因となります。

(2) 自在器開口部が必ず水平より下になるように取り付ける。

水平より上になるように取り付けると、落下・浸水の原因となります。

(3) 口出線を通し、自在器を台座に差し込み、取り付けネジでしめつけ確実に取り付ける。

また照射角度を調節し、チョウネジを確実にしめつける。

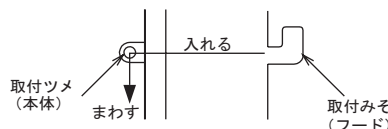
(4) 屋外での取り付けの時は、チョウナットが上向きにならないように横、または下向きで使用する。浸水の原因となります。

5、安定器を接続する。

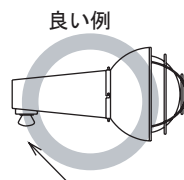
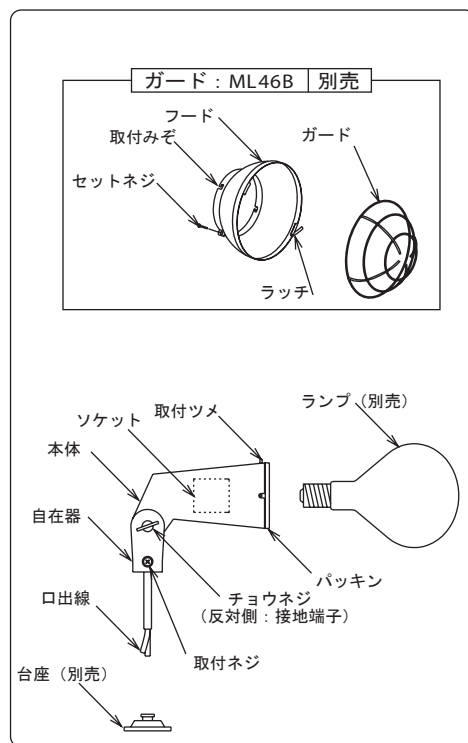
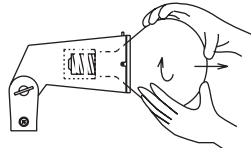
(1) 口出線に確実に接続し、接地端子でD種接地工事を行う。

■安定器別置形です。電圧及び周波数を確認のうえ適正な安定器を使用して、接続してください。（安定器別売）

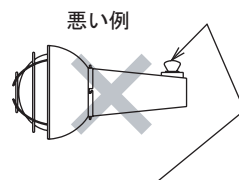
接続に不備がありますと、火災・感電・絶縁不良の原因となります。



ランプを手前に軽く引きながらねじ込む



良い例
チョウナットが
下向き



悪い例
チョウナットが
上向き

取扱説明

お客様へ・・・この取扱説明書は必ず保管してください。

- このたびは日立照明器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

- 器具を改造しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 器具のすきまに、金属類を差し込まないでください。火災・感電の原因となります。
- 器具やランプを布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりして使用しないでください。
火災の原因となります。
- 煙がでたり異臭がしたら、すぐに電源スイッチを切ってください。火災・感電の原因となります。
- ランプ交換やお手入れは、取扱説明書により確実に行ってください。火災・感電・落下の原因となります。

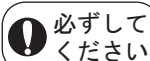
⚠ 注意

- ランプ交換の際には、本体表示及び、取扱説明書にしたがって、使用している安定器に適合する指定されたランプを使用してください。指定以外のランプを使用すると、火災・不点灯・絶縁不良の原因となります。
- 明るく安全に使用していただくために、定期的に清掃、点検をしてください。不具合がありましたら、そのまま使用しないで工事店・電器店に修理を依頼してください。
- 3～5年に1回は電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換してください。

お手入れ・ランプ交換



必ず電源を切ってから行ってください。感電・やけどの原因となります。



必ずして
ください

ランプがほこりなどで汚れますと、明るさが低下します。
汚れが目立ちはじめましたら器具よりランプをはずし、
きれいな布にせっけん水を浸してよく絞ってからふきとり、
さらに乾いた布でふいて仕上げてください。

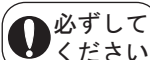
お手入れなどでランプをはずし、再度
取り付ける場合は、ランプを確実に取
り付けてください。
取り付けに不備がありますと、落下し
てけが・物損・浸水の原因となります。



禁止

みがき粉・ベンジンなどでふいたり殺虫剤をかけないでくだ
さい。
また器具の水及び洗剤での丸洗いは、絶対にお避けください。
傷つき、変形、変色、サビの原因となります。

点灯中や消灯直後は、ランプが高温と
なっていますので手を触れないでくだ
さい。
やけどの原因となります。



必ずして
ください

ランプ交換の際には、下記の指定のランプを必ずご使用ください。
指定以外のランプを使用すると、火災・浸水・器具の破損の原因となります。

適合ランプ		ランプ電力 (W)	口金
日立反射形 蛍光水銀ランプ	HRF200X	200	E39
	HRF250X	250	E39
	HRF300X	300	E39
	HRF400X	400	E39

保証について

- 照明器具の保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。
- ランプなどの消耗品は対象外とさせていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは、お買い上げの販売店（工事店）にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

アフターサービス・・・ご使用中、器具に異常が生じた場合は直ちに使用を中止し、電気工事店または下記の
ところに、器具の形式・故障状況を連絡のうえ修理を依頼してください。